

3)ホスピタリティ・マネジメント [マネジャー・リーダー人財の育成]

(4)リーダーシップ&マネジメントスキル 研修



主体的に自己リーダーシップを発揮する

特徴

- リーダーの大きな役割責任「人財を育てる」を理解し、リーダー自ら、主体性を持ち、自らの課題や新規事業にチャレンジできる自律した人財を育成する考え方、スキルを学びます。
- 予測できなかった状況や新しい出来事を前にした時、その状況を肯定的に受け入れ、そこから生まれるチャンスに目を向けられる人財を育成・支援するスキルを習得します。

目的

- 1人のビジネスパーソンとして、仕事の目的、働き方、リーダーシップスタイルを振り返ります。
- リーダー、マネジャーとしての期待役割や心構えを再確認します。
- 従業員1人1人が組織構造や役割責任を理解、確認することの重要性を学びます。

対象

- 将来管理職になることを希望、もしくは会社から期待されている皆様
- 仕事への取り組み方、あり方を見直したい皆様

こんな会社にお勧め

- 部下にやる気を与え、行動を変える働きかけのできる上司を増やしたい
- 生産性を向上するマネジメントスキルをトレーニングしたい
- リーダーとしての成果を生む意思決定と、効果的なチームワークを生み出したい
- 部下や環境に応じてリーダーシップのスタイルを使い分け、よりよいマネジメントを実現したい

項目	目的と成果	概要
Chapter 1 リーダーの役割	◆リーダーの5つの役割と3つのコアスキルを理解する	1)プロフェッショナル[自律した]人財育成の重要性 2)リーダーの役割 3)リーダーの3つのコアスキル
Chapter 2 リーダーのコアスキル1 【マインド・スキル】	◆リーダーの心構えを確認する ◆仕事の方向性を明示する大切さを理解する ◆仕事の目標づくりのヒントを得る	1)心構え 2)リーダーの望む姿・ありたい姿の明確化 3)目的の再確認・構築
Chapter 3 リーダーのコアスキル2 【デリバリー・スキル】	◆実際に、「相手に分かりやすく」を意識して話せるようになる	1)コミュニケーションの種類 [デリバリーの基本] 2)ロジカルな(相手にわかりやすい)話し方
Chapter 4 リーダーのコアスキル3 【シナリオ・スキル】	◆相手の立場にたったファシリテーションの基本を理解し、自分のレベルを確認する	1)ロジカルシンキング[論理的思考]で目標計画 2)ロジカルな(相手にわかりやすい)話し方 [ロジックツリーで実践]
Chapter 5 ロールプレイからの アドバイス指導法	◆自己評価・他者評価のポイントを学ぶ	1)ロールプレイングから良い点、改善点を見つける 2)気付いた点を伝え指導する [力を引き出す]
Chapter 6 ES[スタッフ満足]と エンパワーメント[権限委譲]	◆相手の力を引き出すことを意識したコミュニケーションを理解する ◆人と組織のマネジメントのポイントを再確認	1)ザ・リッツ・カールトンから学ぶ環境づくり [ビデオ] 2)課題・問題を解決する [チーム(組織)力の向上]
Chapter 7 問題解決力の向上	◆観察力&考える力を向上させる ◆基本的な問題解決サイクルを再確認し、真の問題解決を目指す	1)真の問題は何か? [情報収集から仮説づくり] 2)問題の解決策を考える [問題解決策づくり] 問題解決サイクルを学び、サポートする
Chapter 8 リーダーシップ・コミュニケーション 【状況対応型リーダーシップ】	◆相手の力を引き出すことを意識した「気持ち」と「スキル」バランスを意識したコミュニケーションの重要性を理解する	1)リーダーシップのあり方をスタッフの立場で考える 2)チーム(組織)力アップに必要なポイントの再確認